



2022年2月7日

各位

会社名 株式会社インテージホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 石塚 純晃
 (コード番号 4326 東証第一部)
 問合せ先 取締役 池谷 憲司
 電話番号 03-5294-7411(代表)

2022年6月期第2四半期(累計)期間業績予想と実績値の差異および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2021年8月4日に公表した2022年6月期第2四半期(累計)期間の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年6月期通期連結業績予想につきましても、以下の通り修正しましたので併せてお知らせいたします。

1. 2022年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差 (2021年7月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 29,000	百万円 1,700	百万円 1,750	百万円 1,300	円 銭 32.53
実績値(B)	29,131	2,634	2,716	1,891	47.50
増減額(B-A)	131	934	966	591	
増減率(%)	0.5	55.0	55.2	45.5	
(ご参考) 前期第2四半期	27,330	1,885	2,253	1,612	

2. 2022年6月期通期連結業績予想の修正 (2021年7月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 60,500	百万円 3,400	百万円 4,000	百万円 2,800	円 銭 70.06
今回修正予想(B)	60,800	4,600	5,200	3,600	90.88
増減額(B-A)	300	1,200	1,200	800	
増減率(%)	0.5	35.3	30.0	28.6	
(ご参考) 前期	57,558	4,421	5,081	3,372	

3. 差異および修正の理由

2022年6月期第2四半期累計期間は、主力事業であるパネル調査が堅調に推移し、国内および海外のカスタムリサーチのオンラインシフトが進み、コロナ禍の環境においてもビジネスを安定的に発展させてまいりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響をうけて停滞していたお客様のマーケティング活動が戻ってきて

いる中、営業面においてもリモート環境にシフトした営業活動やサービス展開が定着化する動きが見えております。これらの状況の結果、売上高は期初の計画通りに進捗いたしました。一方で、営業利益以下の段階利益は予定を大きく上回る進捗となりました。これは、パネル事業が好調に推移したこと、海外事業のオンライン化促進、CRO（医薬品開発業務受託機関）の製造販売後調査における大型案件の獲得と効率化促進、既存事業の収益構造の良化、コロナ影響および半導体不足による経費計画進捗の遅れなどによるものです。

2022年6月期通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間までの業績および事業環境に加え、一部経費の下期への移行等を考慮し、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益を上方修正することといたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症や原油および原材料価格の高騰がお客様のビジネスに与える影響の見通しが引き続き不透明な状況であることから、今後の状況等によりビジネス状況が変化し、業績予想の修正等が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上